

「新未来『創造』とくしま行動計画」 平成30年度への「改善見直し」(案)について

1 趣旨

平成30年度までの県政運営の指針として、平成27年7月に策定した「新未来『創造』とくしま行動計画」について、変化する社会経済情勢や多様化する県民ニーズに的確に対応するため、「進化する行動計画」として、平成30年度への改善見直しを行う。

2 全体概要

評価結果 (主要施策)		見直し (主要施策)	
A (順 調)	83	A (順 調)	30
B (概ね順調)	36	B (概ね順調)	21
C (要見直し)	25	C (要見直し)	25
合 計	144	合 計	76

3 主な改善見直し点

(1) 新規項目・文言修正

- ・ 7月24日に設置された「消費者行政新未来創造オフィス」の運営を支援するとともに、新次元の消費者行政・消費者教育のモデルを徳島で展開し、全国へ発信
- ・ すだち等本県を代表する品目について、「TurnTable」や「新型PR車両」などによる首都圏や関西圏でのPR活動
- ・ 「防災・健康」のリバーシブルな役割を担う「西部健康防災公園」の完成・活用
- ・ カーボンオフセットの推進に向け、地域コミュニティにおける省エネ活動の実施による二酸化炭素削減量をクレジット化するモデル事業の実施 など

(2) 数値目標修正

- ・ ノンステップバス（路線バス）の台数 [30] 120台 → [30] 135台
- ・ 国際チャーター便の就航都市数 [30] 2都市 → [30] 5都市
- ・ 県産米輸出量 [30] 68トン → [30] 76トン
- ・ 17時以降も営業する指定放課後等デイサービス事業所数 [30] 58か所 → [30] 90か所
- ・ 史跡等国指定・選定数 [30] 20件 → [30] 26件 など

4 今後のスケジュール

- ◆ 2月 上旬 総合計画審議会
パブリックコメント
- ◆ 3月 中旬 県議会議案提出